



大和小だより ～令和6年5月号～

【学校教育目標】進んで学習する子 思いやりのある子 よく考えて行動する子 元気よく遊べる子
大和市立大和小学校 〒242-0018 大和市深見西 8-7-1 ☎046-261-0795

4月の初め、職員全員で新年度を迎える準備が始まります。新しい職員とともに、学校の掃除から、教室の机やイスの移動、新一年生の教室の飾りつけなど・・・小学校にとっての一年の始まりは、1月ではなく、4月だということを改めて感じました。

色々なものを片付けている最中、倉庫の片隅で柱時計を見つけました。いつのものかわかりませんが、ほこりをかぶっていて、かなり前からそこに置かれていたようです。校長室に持ち帰り、ほこりをふき取って、



ぜんまいを巻いたところ、無事に動き始めました。コチコチという音とともに振り子が左右に規則正しく振れ始めました。1日経つと5分ほど遅れていたり、進んでいたり・・・ネットで調べながら、振り子の重りを調整していきました。

現在の電波時計では、1秒のずれでも気になってしまうものですが、柱時計は、ぜんまいの巻き加減や気温によって、遅れたり進んだりするそうです。時計の音と振り子の様子は、なぜか懐かしい気持ちになります。時も確実に刻んでくれています。もしかしたら、昔の大和小学校の子どもたちは、この時計を見ながら毎日を過ごしていたのかも知れません。今の大和小学校の子どもたちも、柱時計のリズムに合わせて、一步一步成長して行ってほしいと願っています。

明日から5月です。各学年では、遠足も控えています。新しい学年・クラスにも慣れてきたころだと思います。新しくできた友だちと一緒に、楽しい思い出をたくさん作ってほしいと思います。



また、熱中症特別警戒アラートの運用が始まりました。暑さに慣れていないこの時期が要注意です。学校でも、子どもたちが安全に過ごすことができるよう、改めて対応に努めてまいります。ご家庭でも、今から暑さに体を少しずつ慣らし（暑熱順化というそうです）、猛暑の対策をお願いします。

※柱時計は、校長室の扉の横にあります。いつでもご覧になってください。

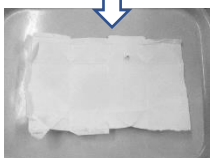
学校長



給食を食べ終わった後、牛乳パックを開いて平らな状態にして片付けています。パックの上の方から接着部分をはがして開いていくと、最終的にきれいな長方形になります。しかし、これがなかなか難しく、たいていどこかで破けてしまいます。特に固く接着された底の部分が難関です。



一年生にとってこの作業はかなり難しく、教員だけでなく給食を早く食べ終わった六年生にも助けってもらってやり方を教えています。数年前に一年生だった子が、六年生となってやさしく一年生に接しているのだと考えると不思議な気持ちになります。小学校の6年間で子どもたちは別人のように成長します。六年生が一年生の手伝いに行くと、すでに給食の片付けが終わっている日も見られるようになってきました。これも日々の成長の一つですね。



教頭